

Society5. 0時代のデジタル・ガバナンス検討会
DX銘柄選定基準検討のワーキンググループ(第1回)
議事要旨

1. 会議の概要

日時：令和2年8月31日（月） 13時30分～16時30分

場所：WEB開催（経済産業省 別館8階 850各省庁共用会議室）

2. 議事要旨：

事務局より配付資料に沿って説明を行った後、DX 銘柄2021の選定基準に係る検討を進めるにあたり、委員から概ね以下のような意見があった。

- 二段階で評価を実施することについて
 - DX 銘柄 2021 についても、選択項目と ROE によるスコアリングで一次評価を行い、その後、記述回答を踏まえた委員会による最終評価を実施する、という方法を採用すべきである。
- 一次評価及び二次評価の考え方・項目
 - 昨年度の評価基準を、現在検討中のデジタルガバナンス・コードの枠組みを参考にしながらブラッシュアップしていくことが合理的と考える。
 - 二次評価に関して、各企業が、数多くの自社の取組の中からどの事例について記載するかを判断する上でも、一定の評価軸を示していくことが必要ではないか。
 - 一次評価でも二次評価でも、きちんと成果がでているかということに加え、DXを実現するための能力があるかをしっかり問うていくべきである。
- 新型コロナウイルス感染症への対応の評価
 - デジタルを活用して新型コロナウイルス感染症をどう乗り越えるかについて、世間からも注目されていることから、項目として取り上げてよいのではないか。
- その他
 - DX 認定制度とあわせて、しっかりとプロモーションしていく必要がある。
 - DX 認定を取得していることを、DX-Emerging や DX-Excellent に選定されるための前提条件としてはどうか。
 - DX-Excellent や DX-Emerging について、DX 銘柄や DX 注目企業と対応させているが、非上場企業や中小企業にどのように適用していくか、検討すべきではないか。

お問合せ先

商務情報政策局 情報技術利用促進課

電話：03-3501-2646

FAX：03-3580-6073